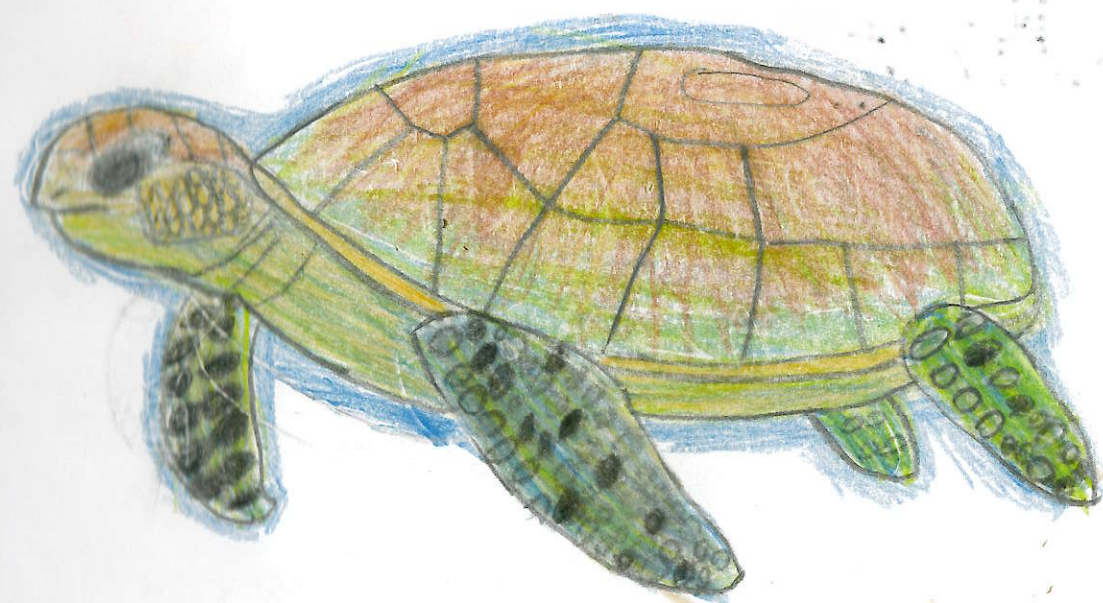




ハエ丈島図^ニかん^{ver}



はじめに

毎年夏休みに八丈島にいるひばあちゃんに会いに行っています。八丈島が自然に囲まれているため、色々な生物が生息しています。海も近いので昆虫だけではなく海洋生物などとも言っていたいと思いました。

八丈島とは

伊豆諸島に属する有人島。八丈富士と三原山、この2つの火山がくっついてできたひょうたん形の八丈島。

羽田空港からひこうきで約1時間弱。東京とは思えないほど海と山の大自然に囲まれた南の島。常夏の島と呼ばれては

豆知識

冬は都内よりもマイナス10度ほどあたたかく、年間を通じて雨がタタミの多い島。

八丈島のでき方



1. 八丈島は海底火山の活動でできた島。



2. だからはじめは生き物が住んでいなかった。



3. やがていろいろな方法で生き物たちがやってきた。



4. 中にはどうやってきたかわからない生物もいるけど...



5. 長い時間ぶらぶらとをばなれて島ならではの生き物に姿が変わった。

ぼくたちは八丈植物公園で八丈島の
ことを勉強してきました!



八丈町の...

島...アカコッコ花...ストレッチ

木...フェニックスのバネニ(魚)...ハコビオ

八丈富士

八丈島の北西部をしめる山で、
東の三原山に対して西山と呼ばれる。
東京諸島の中ではいちばん高い山。
そのかみわたるかな姿は八丈を代表お美しいだ。

八丈小島

かつては有人島であったが、



生活のこんなさを理由とした集団島が行われ
今は無人島になった。海岸から見ると自然のあつた島だ。

集団島とは、集団島は集団で島をはなれること。

ふれあい牧場

⚠️ 歩く時はフンに気を付けて!

標高854mの八丈富士の中ふくに広がる
八丈富士ふれあい牧場。牛の親子が
のんびりと草を食べているとこが
また、展望台から見おろすと、町なみとして八丈空港
のひこうきの着がけが見える。

くさや

△バツゲムに使用されるほどの
きょうれつなにおい!

くさやとは、ムロアジや、
トビウオなどの青魚の内臓を
ぬいておろしくさやえきと呼ばれるはっこう
するだけだ。にひたし、何回かあらってそのあと
かんそうしせてくさやめできあがり。



アカコッコ

八丈町の鳥国の天然記念物に指定されています。
オスは豆貝が黒く、お母のオレンジとの境が
島では「こめ」と呼ばれている。



ミナミヤモリ

カリン目ヤモリ科ヤモリ属

以前は島にはなかなたゆ入種でも数年、
個体数が増え家の周りや外火の下などに見れる

オオホシカキムシ

ホシ目ホシカキムシ科
オオホシカキムシ属

大きさは15-20mmとヒメホシカキムシ

よりも大開のアカガシツの木に多い



おばやく
動かす

アムネスツタムシ

※羽の下にはコバルトブルーの
のせながあがいている!

入さは30mmほどで、体は
金なし色のつうたか

とてもきれいで、お羽の外側

にキミどり色のラインがはいることがタタ

カウセンカマキリ カマキリ目カマキリ科カマキリ属

大きさは70mm前後、カマキリに似てはいるが

前足の付けねが「オレンジ」などおこでもか

アオミガキ

カキ目カキ科アオミガキ属

島の周辺の毎で見られるカキのほとんどが、
カキ。ダイビク中に出ることカキ。あ
くらげやカキを食べる

海で糸巻に泳いだ



サツマゴキブリ

体はまるく、くはねが退化
しているところや、ラシタセいで

てこの化したよう虫がそくのも特ゆうて、
ゴキブリたがふたんはおち葉や木の下にひいては



安んじて
ください
動きも
おそい
飛ばせん

ハナビラダカラ

あひう目ダカラガキ科
ダカラガキ属

大きさは30mmほど、は一面は
はた色でオレンジのかんば



海で
見つけた!
右
ハナビラダカラ

のラインがあります。薄目たまりに一番タリタカラが

マイノソデガイ

ソデガイ科

貝がらのもようが、木目模のそでをひいてまう
様子に似ていることから名付けられました。



サソリモドキ

サソリモドキ目 サソリモドキ科
サソリモドキ属

サソリモドキはクモの仲間に属し、
体長は約5cm。茶色、または
黒色をとり、石の下などに穴をほておかにしている



ポーズをとってれた

↑
いかしている

光るキノコ

2720 木直物園にてんじれ
なぜ光る? キノコ

17丈島では世界的に見て
発光生物がたくさん見られる
不思議な島。特に光るキノコは
7種類ありヤコウタケは
光るキノコの中では世界一



強く光るキノコのかたのとこだけ光るのが特ちょう。

ハ丈島のツツガタムシ

17丈島にはたくさんのツツガタムシたちが
生きている。ハチジョウコギリツツガタや
ハチジョウヒラツツガタ、ハチジョウネブツツガタ、
ハチジョウコツツガタ、チビツツガタなど、おもしろ
名前ツツガタムシもいる。

ハチジョウコツツガタが隠れている
タコの実の下を探している様子。



ハチジョウコギリツツガタはハ丈島では
最も見つからないけど2週間ハ丈島にいた
ぼくでもさがしたのに見つけれなかった。

朝早くから山にイキと道正各をわたって
個体を発見できるかもしれない。日中はあつた
木の下や土などにもくっているの、かん単には
かんさつできない。羽化後、自然では
ほとんどえさを食わないことや、リはな
はねをもつのに飛ぶことはないことなどの
とくちょうがある。

さいごに

島中に咲く
ハヒスカス



ぼくはハ丈島の海や森などの大自然とふれあ
島の生き物たちをかんさつしました。都会では
見られない島ならではの生き物たちもいました。
このような自然をなくさないようにぼくは自然を
守っていきたいです。